

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告(その23・24)です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2021 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の45企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 企業紹介

【株式会社 森住建】

岐阜県西濃地域注文着工数 NO.1 を10年連続達成！昨年岐阜県 NO.1 の工務店を目指すべく、10月に岐阜市に本店移転を行いました。300年続く企業を目指し、事業の多角化とそれを担う経営者の育成と排出がミッションです。

【HP】 <http://www.mori-juken.jp/>



SDGs	今 後 の 目 標				
		5 ジェンダー平等を実現しよう	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	11 住み続けられるまちづくりを	15 陸の豊かさも守ろう

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・キャリアは人生そのもので、社会に出るということは自己実現や成長になるということを知った。森住建さんでは、クレドカードというお客様とのお約束が書かれているものがあって、素晴らしい理念だと思ったし、それがただでなく、しっかり実行していることに感動した。「働くこと」とは、自身を大きく成長させるきっかけになり、人生でブレないものを見つけられるという言葉が心に残っている。SDGsの12に関して、空き家問題に取り組んでいるそうなので、それについてもう少し知りたいと思った。

・私は社長さんが、理念、行動、価値観をお客様と共有することや、損得ではなく善悪で判断することを大切にしているすごいと思いました。SDGsの取り組みについては、間切り1回サービスという取り組みが建築関係の仕事の人しかできないことなので、とても良いと思いました。また、LGBTQなど多様な性の受け入れや、育休を取るなど、働きやすくしていて良いと思いました。理念がしっかりとあって、それを目標に様々なことをやっていますすごいと思いました。

・働くということは、あくまで人のため、社会のためであって、貢献しているという感じがして、とても良い事だと思いました。また、自分が就職をする時、やりたいことをしっかりとできるためにも、職業について知るということは大事だと思いました。実際、一つの職業に絞ったとしても、その中で、自分の本当にやりたい仕事以外のものもあるかもしれないので、しっかりと調べ

ることは大事だと思いました。

・スキルだけでなく、職場の環境、雰囲気など、さまざまな考えを重要視されており、新しい時代の考え方でとても良いと感じた。自分の人生はプライベートも含め、さまざまなことから成長が得られると感じたので、そういったところも大切にしていきたいと思った。

・今まで働くことについては、社会に貢献するためと考えていたけど、それに加えて自分自身を成長させるためという考えをきけてよかった。誰かに感謝されるために働くということはやりがいを感じられることであるし、自分もそんな仕事ができるようになりたいと思ったし、今からでも意識していけることだと思った。

・森住建さんのコンセプトは「100人いたら100通りの幸せが育つ家」だそうです。これはお客さんの家に対する夢をしっかりカタチにするということです。森住建さんはお客さんを第一に考えて仕事をしているというのがすごく伝わってきました。また、耐震性を高め安全性にも気を配っているそうです。仕事をする上で一番大事な的是お客さんなのだということが学べました。

・森住建が伝える、「働く」の意味は、自己実現、成長である。要は、自分自身を大きく成長させるきっかけと考えられている。人生を歩むにつれて、ブレないものを見つけることが出来れば、自分次第で何でもなれると企業は言っていた。そのためには、学生時代に様々な知識を身につけて、知っている事を大きくし、やりたいことを増やすことが大切だと話されていた。だから、勉強は大学卒業と共に終わりではなく、就職してからも、必要ということがわかりました。

・私は森住建のような職場で働きたいと思いました。理由は、上司後輩関係なく意見を言い合っていて、今の時代珍しい職場だと感激しました。街を賑やかにする建築がかっこいいと思いました。建築業界について詳しく教えていただき、とても良い情報を知ることができました。ありがとうございました。

・森住建さんで働いている方に話を聞いていて、働くことが楽しいということが伝わってきました。働くとは、ということについて教えてもらいました。働くとは自分自身の成長であるということです。働いている今でも学ぶことがたくさんあり、成長が欠かせないとおっしゃっていました。自分は知らないことがたくさんあって知らない分野の仕事は無理だなと思っていました。けれど、大人でも知らないことはあって日々学んで知識を増やしていつているのだと分かりました。自分で興味のあることから調べて知識を豊富にしていきたいなと思いました。

・森住建さんの話の中で特に心に残ったことは、会社の理念を社内だけでなくお客さんと共有していることです。理念をとりあえず作って掲げることは簡単だけど、お客さんと共有し行動に移していることがすごいなと思ったし、行動に移すことを大切にしたいなと思いました。働くことの意味や将来どんな大人になりたいかを考えることができて良かったです。

◇ 企業紹介

【大建 met】

建物を中心として、家具などのプロダクトや事業デザイン、まちづくり活動まで。ローカルなフィールドでのデザイン活動は自分たちの暮らしを良くすることに直結しています。

【HP】 <http://netmet.jp/>



SDGs	取組中					今後の目標	
		3 すべての人に健康と福祉を	8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任		5 ジェンダー平等を実現しよう

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・建築物を通して関市を元気のあるものにしていくことを知った。建築も立派なまちづくりの一つになっていくことを実感できた。また、たくさんの職業の人が集まって一つの建築物が造られていてすごいと思った。ただ建築物があればいいのではなく、そこに集まる人やその建物のもつ意味など、よく考えて建築物が建てられていることを知り、感慨深かった。本町 BASE の設計をしていることを知ったので、また今度訪れてみたいと思った。

・建物を設計するにあたって、にぎわいのある町づくりを目指し、建築に関わるたくさんの人達の思いを込めた建物の完成を目指している所が素敵だなと思いました。動く建築という新しい発想が町のよりよい未来、持続可能な社会にも繋がっていくと感じました。大建 met さんが手がけた せきてらすや本町 BASE に行ってみたいです。

・空き地が駐車場になったりして寂しい街を移動できる建物という新しいアイデアで活気づけるという考えがすごいと思いました。また建築をまちづくりに繋げてイベントを行い、社会に貢献していることが分かりました。建物を建てて終わりではなく、社会にも繋げていくことを意識した建物造りが印象的だった。本町 BASE のことを聞いて、ただみんなが集まる場所というようにすると何か寂しいけど、遊べる場所、ゆっくりコーヒーを飲める場所、バザーができる場所など様々なことができる場所を作ることで、町の人も来やすいように工夫されていてすごいと思った。そして、壁のイラストはみんなの夢が詰まっていて、それを種で表すことでこれから町の人と共に成長していくというねがいが込められていて素敵だなと感じた。

・一つ一つの建設に町を賑やかにするための思いがたくさん込められているのだと感じました。「動く建築」というのはとても個性的で発想がすごいなと思いました。建築する前後にも沢山の工程があって、人の思いを取り入れながら未来に繋がるように考えているのが素晴らしいと思います。

・設計するなかで地域の活性化や関わる人たちの思いを大切にされていてとても素敵だなと思った。本町 BASE にはまだ行ったことがなく、お話を聞いて興味を持ったので、行ってみようと思った。建築一つ一つがすごく工夫されていてとても良いなと感じられたし、建物の設計だけでなく、

その後のことも大切にされていると聞いて素晴らしいなと感じた。

・建築会社は建物の設計をするだけの会社だと今まで思っていたけど、それだけでなくまちづくり、社会を良くするためのことまでやっていて、とてもすごい会社だと思いました。空き地が増え、そこが駐車場になり町の活気が衰えていくということに目をつけ環境とかにも優しく活気を出せ少ない資金期間でできるコンテナのオフィスで経営し、本町ベースの設計にも環境に優しいものを使っていいと思いました。本町ベースの設計にあたって行政の求めていることを超えて提案をしたと聞いて、またその内容も素晴らしくて今求められているのは決められていることではなくそれを超えた発想とか考えが大事なのだと感じました。

・移動ができる建物を作ることによって、大家さんがその土地が使いたかったら使えるという発想が面白かった。一般の人の家を建設することだけでなく、公共の場の建物を多く建設することで町の人とのコミュニケーションがとれていいと思った。みんなで作り上げようとするところが素敵な考え方だと思った。

・社屋がコンテナを繋げたもので、いつでも動かすことが出来る点に驚いた。建物の場所が変わるときに解体して新たに作り直すという資源の無駄が省かれていてとても良いアイデアだと思った。建築の「まえ」と「あと」それぞれでこだわりをもち建主の理想に基づいた設計をしており、一部の建造物では建築後も「コネク」といったまちの個性を数珠繋ぎにし、多様性のあるまちづくりを目指したイベントを行っていて設計はもちろん作った後も地域に根付いた取り組みをしていて素敵だと思った。

・コンテナは簡単に動かすこと出来る、解体してもまた建てることのできるという点に注目したのが素晴らしいと思った。持続可能な社会にも繋がる、さらに空き地が減って街が元気になる。建てるだけでなく立てる前も、その先も見据えた建築にはこんなものがあるのかと驚いた。本町ベースには何度か足を運んだことがあるが、とても暖かい場所で地域に密着出来ているのが良いと思った。